

道スポ協ニュース



Hokkaido Sport Association News

令和4年3月発行

第77回 国民体育大会冬季大会



第77回国民体育大会冬季大会のうちスケート競技会・アイスホッケー競技会は、1月24日～1月30日の期間で栃木県日光市にて開催されました。

スケート競技会では各種目ともに奮闘し、天皇杯2位、皇后杯2位となりました。

アイスホッケー競技会では、成年・少年共に優勝を飾り、成年は大会6連覇、少年は19連覇を達成いたしました。

また、スキー競技会は2月17日～2月20日の期間で秋田県鹿角市にて開催され、天皇杯1位、皇后杯1位となりました。皇后杯は第66回大会以来11年ぶりの1位となり、冬季大会終了時点で本道は天皇杯1位、皇后杯2位となり、第77回本大会(栃木県)の成績によって総合成績8位入賞を狙える位置につけています。



この度の大会においては、新型コロナウイルス感染症対策として、参加選手団に対し開催前後2週間の専用アプリによる体調管理及び事前のPCR検査が義務づけられるなど、万全の体制が取られ、体調不良者を出すことなく無事終了いたしました。

コロナ禍の開催となりましたが、安全に大会が実施できるよう感染対策に尽力された開催県の皆様やボランティアスタッフの皆様、選手の体調管理や安全対策にご協力いただきました監督・コーチ・スタッフの皆様から感謝いたします。



アイスホッケー



アルペン



ショートトラック



フィギュアスケート



スピードスケート

成績概要

冬季大会総合成績(参加点含む)

※第76回スキー競技会は新型コロナウイルス感染症感染拡大により中止

競技名	男女総合成績(天皇杯)					女子総合成績(皇后杯)				
	77回順位	得点	76回順位	得点	前回比	77回順位	得点	76回順位	得点	前回比
スケート	2位	172.5	1位	203.0	△30.5	2位	83.0	2位	100.0	△17.0
アイスホッケー	1位	90.0	1位	90.0	0.0					
スキー	1位	203.5				1位	63.5			
冬季合計	1位	466.0	1位	293.0	173.0	2位	146.5	2位	100.0	46.5

第77回 国民体育大会冬季大会 北海道選手団入賞者一覧

(敬称略)

スケート・アイスホッケー競技会 (令和4年1月24日～1月30日：栃木県日光市)

競技名	種別	種目	順位	氏名	所属
スピードスケート	成年男子	500m	4位	山本 悠乃	日本大学(白樺学園高等学校)
			7位	大島 颯己	日本大学(白樺学園高等学校)
		1000m	3位	藤野 裕人	ジョイフィット
		1500m	1位	山田 和哉	高崎健康福祉大学(北海道池田高等学校)
			5位	中村 翼太	GRASS
		5000m	4位	堀川 翼	専修大学(白樺学園高等学校)
			8位	谷垣 優斗	専修大学(白樺学園高等学校)
		2000mR	2位		北海道選抜
	成年女子	500m	5位	稲川 くるみ	大東文化大学(北海道帯広三条高等学校)
		2000mR	1位		北海道選抜
	少年男子	500m	2位	笹刈 遥人	北海道帯広農業高等学校
			2位	阿部 心哉	北海道帯広三条高等学校
		4位	武田 京乃	北海道池田高等学校	
		1500m	3位	鯨川 友希	駒澤大学附属苫小牧高等学校
			6位	軍司 一冨	白樺学園高等学校
		5000m	6位	齊下 功聖	白樺学園高等学校
			7位	林 拓磨	白樺学園高等学校

競技名	種別	種目	順位	氏名	所属
スピードスケート	少年男子	1000m	3位	齊下 功聖	白樺学園高等学校
		2000mR	2位		北海道選抜
	少年女子	500m	2位	小野寺 日菜	北海道帯広南商業高等学校
			3位	軍司 梨梨	北海道池田高等学校
		1000m	2位	久保 杏奈	白樺学園高等学校
			4位	河原 莉緒	北海道帯広三条高等学校
	少年女子	1500m	2位	小野寺 日菜	北海道帯広南商業高等学校
			3位	木村 咲映	北海道帯広南商業高等学校
		3000m	2位	森野 ころこ	駒澤大学附属苫小牧高等学校
			4位	前田 梓	白樺学園高等学校
少年女子	2000mR	1位		北海道選抜	
	フィギュアスケート	成年男子	7位	長谷川 一輝 坪井 聖哉	東京理科大学(市立札幌藻岩高等学校) 北洋大学
ショートトラック	成年女子	3000mR	6位		北海道選抜
アイスホッケー	成年男子		1位		北海道選抜
	少年男子		1位		北海道選抜

スキー競技会 (令和4年2月17日～2月20日：秋田県鹿角市)

競技名	種別	種目	順位	氏名	所属	
ジャイアントスラローム	成年男子A		3位	佐藤 竜馬	東洋大学(北照高等学校)	
			5位	小林 大翔	慶応義塾大学(北照高等学校)	
			2位	新 賢範	Brain	
	成年男子B		1位	武田 竜	Brain	
		成年女子A		1位	畠中 悠生乃	日本体育大学(札幌第一高等学校)
				4位	本田 陽菜	日本大学(札幌第一高等学校)
	成年女子B		7位	押切 葵	日本大学(北海学園札幌高等学校)	
			2位	石橋 未樹	(株)いちたかガスワン	
	少年男子		1位	村瀬 裕矢	東海大学付属札幌高等学校	
			5位	遠藤 三四郎	小樽双葉高等学校	
少年女子			2位	佐藤 まりん	旭川明成高等学校	
			7位	嘉屋 美咲	東海大学付属札幌高等学校	
クロスカントリー	成年男子A		2位	大田喜 日向	自衛隊体育学校	
			4位	森口 翔太	日本大学(北海道恵庭南高等学校)	
			7位	蜂須賀 優駿	JR北海道スキー部	
	成年男子B		2位	児玉 宗史	JR北海道スキー部	
			8位	吉田 悠真	JR北海道スキー部	
	成年男子C		2位	中島 徹也	陸上自衛隊名寄駐屯地第三普通科連隊	
			9位	柴田 春樹	陸上自衛隊名寄駐屯地第三普通科連隊	
	成年男子	リレー	5位		北海道選抜	

競技名	種別	種目	順位	氏名	所属
クロスカントリー	少年男子		1位	小池 駿介	北海道富良野高等学校
		リレー	1位		北海道選抜
	成年女子A		1位	橋谷 和	日本大学(北海道おといねっぴ美術工芸高等学校)
			7位	高橋 実紗季	日本大学(北海道留萌高等学校)
	少年女子		5位	小池 梓	北海道富良野高等学校
			8位	松本 実優	北海道おといねっぴ美術工芸高等学校
女子	リレー	2位		北海道選抜	
	スペシャルジャンプ	成年男子A		1位	岩佐 勇研
			4位	竹花 大松	土屋ホームスキー部
成年男子B			2位	橋本 翔平	雪印メグミルクスキー部
			3位	細田 将太郎	北翔大学スキークラブ
少年男子			1位	西田 蓮太郎	下川町立下川中学校
			3位	杉山 律太	北海道下川商業高等学校
			7位	千葉 大輝	札幌日本大学高等学校
			8位	辻 創太	東海大学付属札幌高等学校
コンバインド	成年男子A		6位	千葉 悠希	日本大学(北海道下川商業高等学校)
			2位	千葉 大輝	札幌日本大学高等学校
	少年男子		4位	森 恢晟	東海大学付属札幌高等学校
		7位	高田 雄生	東海大学付属札幌高等学校	

第77回 国民体育大会(いちご一会とちぎ国体)

大会スローガン

「夢を感動へ。感動を未来へ。」

日時 令和4年9月10日(土)～19日(月) (会期前：水泳、体操、バレーボール(ビーチ)、弓道)
令和4年10月1日(土)～11日(火) (本会期：陸上競技他34競技、特別競技 高校野球)

会場 栃木県宇都宮市 他14市8町





北京2022オリンピック・パラリンピック

新型コロナウイルス感染拡大により1年延期となって昨夏開催された2020東京オリンピック・パラリンピックから約半年後の開催となった「北京2022オリンピック」が令和4年2月4日～20日、「北京2022パラリンピック」が令和4年3月4日～13日の期間においてそれぞれ開催されました。

郷亜里砂選手(別海町出身)が開会式で旗手を務めたオリンピックでは、多くの道産子アスリートが熱戦を繰り広げ、特にスピードスケートの高木美帆選手(幕別町出身)は女子1000mの金メダルのほか、銀メダル3個の計4個のメダルを獲得し、通算7個となったオリンピックのメダル数は日本記録タイ、女性選手としては日本記録を更新するものとなりました。

パラリンピックにおいても狩野亮選手(網走市出身)がアルペンスキーLW11/座位にて7位入賞を果たしています。

多くの道民へ夢と希望を与えてくれた道産子選手の皆さんへ感謝を申し上げるとともに、この機運をもって札幌オリンピックの招致についてもより一層の盛り上がりをしていくことを願っています。

オリンピックで旗手を務めた郷亜里砂選手からコメントをいただきました！！

●旗手 郷 亜里砂 選手 (スピードスケート女子 500m)

今回の北京オリンピックは私にとって2回目のオリンピックになりましたが、開会式では選手団の代表として旗手という大役をいただき本当に貴重な経験をさせていただきました。

各国の選手たちとの交流やスポーツを通して世界中へ勇気や感動を届けることができるのがオリンピックなんだと改めて感じる事ができました。

私にとってオリンピックはやはり特別な場所で、4年に一度その舞台に行った人にしかわからない景色が沢山あります。その舞台でメダルを獲得することの凄さ、厳しさも身をもって感じました。

私はずっと目標にしてきたメダルを獲得はできませんでしたが、今まで自分自身がやってきた事が消えることはないですし、オリンピックのスタートラインに立ち滑り切れた事とても幸せでした。この経験をずっと大切にしていきたいと思っています。



開会式



スピードスケート女子500m

北京2022オリンピック・パラリンピック 入賞者一覧

オリンピック	金メダル	銀メダル	銅メダル	4位	5位	6位	8位	パラリンピック
	<ul style="list-style-type: none"> ■スピードスケート1000m 高木 美帆(幕別町) 	<ul style="list-style-type: none"> ■スピードスケート500m 高木 美帆(幕別町) ■スピードスケート1500m 高木 美帆(幕別町) ■スピードスケートチームパシュート 高木 美帆(幕別町) 高木 菜那(幕別町) 佐藤 綾乃(厚岸町) 	<ul style="list-style-type: none"> ■スピードスケート1500m 森重 航(別海町) 	<ul style="list-style-type: none"> ■スピードスケート1500m 佐藤 綾乃(厚岸町) ■スキージャンプノーマルヒル 高梨 沙羅(上川町) 	<ul style="list-style-type: none"> ■カーリング団体 吉田夕梨花(常呂町※現 北見市) 吉田知那美(常呂町※現 北見市) 藤沢 五月(北見市) 鈴木 夕湖(常呂町※現 北見市) 石崎 琴美(旭川市) 	<ul style="list-style-type: none"> ■スキージャンプ混合団体 佐藤 幸椰(石狩市) 高梨 沙羅(上川町) 伊藤 有希(下川町) 	<ul style="list-style-type: none"> ■スキージャンプラージヒル団体 佐藤 幸椰(石狩市) 中村 直幹(札幌市) 	<ul style="list-style-type: none"> ■アルペンスキーLW11/座位 狩野 亮(網走市)
		<ul style="list-style-type: none"> ■スピードスケート3000m 高木 美帆(幕別町) ■アイスホッケー女子 藤本 那菜(札幌市) 鈴木 世奈(苫小牧市) 大澤 ちほ(苫小牧市) 久保 英恵(苫小牧市) 浮田 留衣(釧路市) 獅子内美帆(釧路市) 	<ul style="list-style-type: none"> ■スピードスケート500m 村上 右磨(大樹町) ■スピードスケートマススタート 一戸誠太郎(美幌町) ■スピードスケート1500m 高木 菜那(幕別町) ■スピードスケートマススタート 佐藤 綾乃(厚岸町) 	<ul style="list-style-type: none"> ■スピードスケート500m 郷 亜里砂(別海町) ■スピードスケート5000m 押切美沙紀(中札内村) ■スノーボードスロープスタイル 濱田 海人(札幌市) 				

※()内は出身地

加盟競技団体

活動紹介

北海道なぎなた連盟

どんなに技ができて、強くても、人を侮ったり傲慢であれば、正しいなぎなたの稽古を、しているとは、いけません。道場だけではなく、家庭でも、社会でも常に真心をもって、礼儀正しく人に接して、なぎなたの稽古を通じて立派な人格と精神を養うよう心掛けながら、日々技を錬り、心を磨き、気力を高め、規律に従い体力を養うように、試合競技と演舞競技を、第77回国民体育大会ブロック大会に向けて、強化練習をおこなって行きます。

————— 指導者講習会、研修会、強化練習をおこなっております。 —————
活動目標は、なぎなたの普及発展と競技力の向上です。

■なぎなたの理念・・・なぎなたは、なぎなたの修練により心身ともに、調和のとれた人材を育成する。

- 昭和32年10月 発足
- 昭和54年 6月 第24回全日本なぎなた選手権大会、第20回都道府県対抗なぎなた大会主催(於 札幌中央体育館)
- 昭和63年 5月 第33回全日本なぎなた選手権大会、第29回都道府県対抗なぎなた大会主催(於 札幌中央体育館)
- 平成元年 9月 第44回国民体育大会なぎなた競技総合優勝



試合競技の練習



演舞競技の練習

北海道トライアスロン連合

オリンピック種目として夏冬通じ「キングオブスポーツ」と呼ばれている競技に、陸上十種競技、近代五種、スキー複合などがありますが、トライアスロンもこれに値するスポーツです。

シドニー五輪から採用され、スイム・バイク・ランで構成し、五輪・国体ではトータル51.5kmで競技されます。

日頃のトレーニングの積み上げが重要な競技ですので、強化部では合宿を年3回、一般から国体選手までの競技力向上に努めています。自然相手のスポーツのため、多少の雨・風・雪にも外でのトレーニングが基本。バイクの走行距離は1日100km以上と半端なく、おかわりランニングで締め。室内では水泳と体幹運動、フードファイター並みの食事や懇親会での乾杯も含めて、合宿自体がレース以上に過酷となり、メンタルとフィジカルが鍛えられる「虎の穴」という噂がこの20年間で全道のアスリートへ浸透し、競技を超えた参加者が毎年集まって来るまでになりました。

今年度も上記に加え、選手発掘のための記録会、国体予選、秋合宿(体力測定)を実施予定です。



GW春合宿 (国立大雪青少年交流の家)



夏合宿 (栗山町)

北海道スポーツ少年団

活動紹介

秩父別町スポーツ少年団

秩父別町は道内2番目に面積が小さな町で、現在秩父別町スポーツ少年団には、町内で活動する野球少年団「秩父別タイガース」1団が登録されています。

「秩父別タイガース」は団員18名と指導者と保護者11名の総勢29名で活動しており、春から秋は秩父別小学校グラウンドで、冬は冬期間でも土の上でスポーツができるインドアグラウンドであるふれあいプラザで練習に励んでいます。

冬でも寒さに負けず続けてきた練習の成果があり、一昨年の2020年には、北空



雪を解かすような熱のこもった練習風景

知大会を勝ち抜いて「高円宮賜杯全日本学童軟式野球大会マクドナルドトーナメント北海道大会」に出場するなど、少数精鋭で大きな活躍を見せました。

少子化により少年団が減少してきた経緯はありますが、秩父別町スポーツ少年団では、子どもたちがスポーツに取り組み、その楽しさを知り、心と体をたくましく成長させていけるよう、少年団の発展・継続に努めています。



集合写真

神恵内小学校卓球スポーツ少年団

ガッツだぜ！
スポーツ少年団

当少年団は、神恵内小学校に在籍する1～6年生が加入でき、現在は5名が所属しています。

週4～5回の練習では、ランニング、トレーニングから始まり、課題・ゲーム練習、さらには子供たちの感性を伸ばすために遊びを取り入れた練習も行っています。それぞれが目標を決めて、そこに向かい努力することを重視し、平成28・30年は3名、令和元年が2名、令和3年は1名が全農杯全日本卓球選手権に出場、また令和2年には団体戦で北日本大会優勝という結果を残すことができました。

村唯一となる小学校の全校生徒は、24人と小規模校ではありますが、保育所の子供から卒団した中学生も練習に参加しており、幅広い世代が練習に励んでいます。そんな中、当少年団の主将は最上級生が日替わり当番制として資質向上を図っています。

卓球を通じて努力することの大切さや勝ったときの喜び、さらには礼儀や協調性・責任感等を育てて大きく成長してくれることを願っています。



集合写真



練習風景

北海道スポーツ協会は「スポーツにおける暴力行為等相談窓口」を設置しています。



スポーツにおける「暴力行為」・「ハラスメント(セクハラ・パワハラ等)」・「ドーピング違反」・「不適切な経理」などに関する相談

相談者

団体等への調査・事情聴取などを行い、結果を報告

北海道スポーツ協会
相談窓口

相談窓口 書面による郵送・電話・FAX・E-mailのいずれかの方法でご相談ください。

公益財団法人 北海道スポーツ協会 総務・会計課

〒062-8572 札幌市豊平区豊平5条11丁目1-1

TEL:011-820-1701 FAX:011-833-0705

E-mail: info@hokkaido-sports.or.jp

※担当者が不在の場合は、後日こちらからご連絡をさせていただきます。

総合型地域スポーツクラブ

活動紹介

さっぽろ運動あそびクラブ 緑丘教室

「楽しく遊びながら身体を動かす」場を提供したいと、平成28年に札幌市立緑丘小学校の当時のPTA役員が中心になり出来たクラブです。現在30人ほどの児童が週に1度活動しています。

児童が900人というマンモス小学校では、習い事をしている子どもが多く、放課後一緒に身体を動かして遊ぶ機会が極端に少ないので、運動が苦手な少年団などに入っていない子どもを対象にしています。



元リーガー 深川友貴さん
いつも笑い声が響く楽しい運動♪

元プロサッカー選手やドッジボール、陸上、体操、ダンスの指導者、現役カーリングチームの選手など様々な指導者に交代で来てもらい、競技スポーツから鬼ごっこ、けんけんぱ、などの遊びまで幅広いメニューが特徴。

卒業生が遊びに来てくれたり、長期休みや祭日には親子体験会を実施し、クラブの子以外にも参加する機会を頻繁に作っています。

クラブのFacebookはこちら▶



運動あそびのスペシャリスト 斎藤志保先生
自分で一生懸命影らませた風船あそび



女子カーリングチーム フォルティウス
オリンピックと一緒にフロアカーリング!

とらいあんぐる946

誰もが「身体づくり」「仲間づくり」「居場所づくり」「まちづくり」を通じて、楽しむ事が出来る環境を目指し、2年の設立準備を経て令和2年2月に設立し、3年目を迎えました。

定期教室では、ベビーヨガや体操・トランポリン、ポッチャを行っており、0歳～高齢者の方に活動していただいております。イベントでは、世代間交流を目的の一つとして初心者でも気軽に参加できるフロアカーリングやクロスミントン、スラックライン等を開催してきました。

今後も会員の方や地域の方、ご協力くださっている皆様のお声をいただきながら、人と人とのつながりやふれあいを大切に、コミュニティの場として活用いただけるよう魅力ある事業に取り組んでいきたいと思ひます。



フロアカーリング体験教室



ベビーヨガたいそうスクール

一般社団法人おんおーる

音更町に住む子どもから高齢者の方々がスポーツ、文化的活動を通して交流を深めるクラブを作りたい。そんな熱い想いを持つ地元有志が集まり、約2年間の準備期間を経て、2020年4月に「おんおーる」が誕生しました。

主な種目は、サッカー、テニス、ヨガ、食育です。地域指導者を中心に地域の応援サポーター、地元高校ボランティア部など多くのご支援を頂きながら活動してるクラブです。

今後は種目相互間の交流や地域の既存の団体との交流イベントを企画し、更に地域密着型クラブ運営を目指していきます。今後もクラブテーマ「気軽に、気楽に、感動の輪へ、はぐくみの輪へ」を掲げる「おんおーる」をよろしくお願ひします!



サッカースクール



キッズテニス教室

北海道スポーツ協会へのご支援ありがとうございます

(令和4年3月現在)

令和3年度 寄附者名簿一覧

(順不同・敬称略)

【特別寄附】	ホクレン農業協同組合連合会	株式会社 北洋銀行／取締役頭取 安田光春
【一般寄附金：企業・団体】	株式会社レバンガ北海道／代表取締役 折茂 武彦 一般社団法人札幌ゴルフ倶楽部／理事長 太田 三夫	豊平商店街振興組合／理事長 山田 文男 (上記以外に1社からご寄附をいただいております。)
【一般寄附金：個人】	山口 淳一 阿部 一洋	(左記以外に1名の方からご寄附をいただいております。)

令和3年度 道スポ協広告協賛社一覧

(敬称略)

企業名	■ ミズノ株式会社北日本支社北海道営業所 ■ 公益財団法人スポーツ安全協会北海道支部	■ 日本管財株式会社北海道支店 ■ 株式会社オリジナルHOTTa	■ ホクレン農業協同組合連合会
-----	---	-------------------------------------	-----------------

令和3年度 Sports for All 推進費付き自動販売機設置先一覧

(敬称略)

設置市町村	札幌市	札幌市	札幌市	札幌市	札幌市	札幌市	札幌市	札幌市	札幌市	札幌市	札幌市	札幌市	札幌市	札幌市	札幌市	札幌市	札幌市	札幌市	札幌市	札幌市	旭川市	旭川市	旭川市	深川市	士別市	士別市	士別市	富良野市	奈井江市	大空町	斜里町	白糠町	様似町	若見沢市				
	札幌清田高等学校	札幌市 札幌清田高等学校	札幌市 ミズノ株式会社北日本支社 北海道営業所	札幌市 株式会社 竹原鉄工所	札幌市 株式会社 HBA	札幌市 札幌国際大学	札幌市 ホテル 新東 (ロビー)	札幌市 ホテル 新東 (自販機コーナー)	札幌市 株式会社 ヴィクレオ	札幌市 NPO法人 北海道ベースボールクラブ(ホーネット室内練習場)	札幌市 一般社団法人北海道歯科医師会館	札幌市 北海学園大学 第2体育館	札幌市 北海学園大学 清田グラウンド	札幌市 北海商科大学 2号館	札幌市 札幌青葉鍼灸柔整専門学校	札幌市 北海道歯科衛生士専門学校	北広島市 星槎道都大学	恵庭市 株式会社 ボックス恵庭店	江別市 北翔大学	当別町 当別町立総合体育館	七飯町 大中山地域体育館	岩内町 岩内町役場	岩内町 岩内町民体育館	泊村 泊村公民館	泊村 泊村アイスセンター	旭川市 旭川東豊スポーツクラブ(重原整骨院永山)	旭川市 旭川東豊スポーツクラブ(重原整骨院東光)	旭川市 未広ふれあいスポーツクラブ(地域活動センター)	深川市 深川カントリー倶楽部	士別市 士別市陸上競技場	士別市 士別市南郷市民プール	富良野市 富良野市文化会館	奈井江市 新奈井江カントリークラブ	大空町 東藻琴B&G海洋センター	斜里町 斜里町B&G海洋センター	白糠町 北海道社会福祉事業団 白糠学園	様似町 様似町スポーツセンター	若見沢市 若見沢市総合体育館

寄附金の募集案内

北海道スポーツ協会は、スポーツ推進に関する事業を行い、スポーツを振興して、道民の体力向上とスポーツ精神の高揚を図ることを目的に活動しております。この目的を達成するために多くの皆様方からのご寄附をお願いいたします。また、本会は平成29年4月6日より「税額控除」の対象団体となることができました。本会の活動へご賛同いただき、ご寄附を賜りました皆様へ厚くお礼申し上げます。

- 寄附金の金額**
 - 一般寄附金：3,000円以上
 - 特別寄附金：100,000円以上
- 寄附金の申込**

北海道スポーツ協会ホームページより、「寄附金申込書」をダウンロードし、必要事項を記載の上、FAX、メール、郵便等でお送りください。
- 寄附金の送金**

銀行振込、現金封筒で郵送、現金持参でお願いいたします。

 - 銀行名：北海道銀行豊平支店
 - 口座番号：普通預金 0307402
 - 口座名義：公益財団法人北海道スポーツ協会 会長 荒川 裕生

※北海道銀行本支店から、本会指定の専用振込用紙(ダウンロード)にて納付の場合は振込手数料がかりません。
- 寄附金の控除**
 - 個人寄附の方は、「所得控除」または「税額控除」のいずれかを選択することができるようになりました。
 - ※税額控除による控除額については、所得・居住地等により異なりますので、ご不明な点はお近くの税務署へお問い合わせください。
 - 法人寄附の方は、「一般損金算入限度額」と別枠で「特別損金算入限度額」まで損金算入が認められます。

ファイターズ×ホクレン 北海道応援プロジェクト始動!

ファイターズ 北海道 ホクレン スポーツ応援米

いっぱい食べて、ファイターズと一緒に北海道を盛り上げよう!

精米5kg・10kg

無洗米5kg

1kg = 1円 本商品の売り上げの一部(1kgあたり1円)を公益財団法人北海道スポーツ協会に寄付します。

発行

公益財団法人 **北海道スポーツ協会**
 〒062-8572 札幌市豊平区豊平5条11丁目1番1号
 北海道立総合体育センター内
 TEL(011)820-1701(代表) FAX(011)833-0705

道スポ協及び関連ホームページアドレス

- 公益財団法人 北海道スポーツ協会 <http://www.hokkaido-sports.or.jp/>
- 北海道立総合体育センター 北海きたえ〜る <http://www.kitayell.jp/>
- 公益財団法人 日本スポーツ協会 <http://www.japan-sports.or.jp/>
- 公益財団法人 スポーツ安全協会 <http://www.sportsanzen.org/>
- 公益財団法人 北海道スポーツ協会メールアドレス... info@hokkaido-sports.or.jp

小さな掛金 大きな補償

スポーツ安全保険

傷害保険

賠償責任保険

突然死葬祭費用保険

令和4年度の加入手続きは**簡単・便利なWEB**から！

加入まで**3つのステップ**、まずは「スポあねっと」と検索



- ① 新規会員登録 ▶② 「スポあねっと」で加入手続（名簿作成） ▶③ 掛け金の支払い

対象となる事故

- 団体での活動中 ● 団体活動への往復中

保険期間

- 毎年4月1日午前0時から、翌年の3月31日午後12時まで
- 加入手続日が4月1日以降の場合は、加入手続日翌日午前0時より有効。終期は翌年3月31日午後12時まで

掛金

- 掛金（1人年額800円～11,000円）は、団体の活動内容・年齢構成等の加入区分によって異なります。

補償内容

- 入院・通院は1日目から補償されます。 ● 補償保険金額は、加入区分によって異なります。

《資料の請求・内容照会は下記までお願いします。なお、日・月・祝祭日は休みです。》

公益財団法人スポーツ安全協会 北海道支部

〒062-8572 札幌市豊平区豊平5条11丁目1番1号 北海道立総合体育センター内

TEL & FAX 011-820-1709

HPアドレス <http://www.hokkaido-sports.or.jp/> 【（公財）北海道スポーツ協会HP内】



mizuno.jp 0120-320-799



建物の「ライフサイクルコストの最適化」という観点から、
資産価値と収益性の向上を実現します。

まずは検索を

快適をもっと、最適をずっと。



日本管財株式会社

<https://www.nkanzai.co.jp>

<お問い合わせ先>

北海道支店 〒060-0004 札幌市中央区北四条西5丁目1番地 TEL: 011-205-5641

●本社所在地:〒103-0027 東京都中央区日本橋2-1-10 柳屋ビルディング

●本店所在地:〒662-8588 兵庫県西宮市六湛寺町9-16

○建物管理運営事業(ビル管理業務、保安警備) ○住宅管理運営事業 ○環境施設管理事業
○不動産ファンドマネジメント事業 ○その他の事業



お困り事がございましたらぜひご相談ください！

表彰・記念品専門店 少ロットでもまずはお相談ください

株式会社 **オリジナルHOTTA**

〒060-0031 札幌市中央区北1条東9丁目11-46

TEL(011)211-4147 FAX(011)211-4148

<http://www.o-hotta.com>